

- 問1 3世紀の前半に、女王の卑弥呼が30ほどの国を従えておさめていた国はどこですか。
- 問2 邪馬台国の女王である卑弥呼が、中国の魏に使いを送ったことによって授けられたものは何ですか。
- 問3 のぼりがまという新しい製法を使ってつくられた、弥生土器よりも薄くてじょうぶな古墳時代の土器は何ですか。
- 問4 源氏と平氏の武士団が、朝廷から重く用いられるようになったのはどのような理由からですか。
- 問5 漢字をもとにしてつくられた、ひらがなやカタカナのことをまとめて何と呼びますか。
- 問6 藤原頼通が現在の京都府宇治市につくった、極楽浄土の教えによる阿弥陀堂は何ですか。
- 問7 奈良時代に、聖武天皇が仏教の力を使って国を守ろうとして、奈良の都に建てた有名なお寺は何でしょう。
- 問8 古墳の内部にある、亡くなった人の遺体をほうむるための部屋を何といいますか。
- 問9 奈良時代の人々が、荷物などのメモ書きに紙ではなく「木」を使っていた主な理由は何だと考えられますか。
- 問10 武士団の中でも特に強い勢力を持ち、朝廷の命令で地方の反乱をしずめるなどして重く用いられた二つの大きな勢力をまとめて何と呼びますか。
- 問11 奈良時代に、中国（唐）から日本へ招かれて仏教の教えを伝えた僧侶はだれでしょう。
- 問12 土地や用水をめぐるむらどうしの争いの中で、強い力をもつようになったむらの指導者のことを何と呼びますか。
- 問13 全国各地に大きなお墓がつくられた時代のことを何といいますか。
- 問14 自分の土地や財産を守るために、集団で武装するようになった豪族や有力な農民などから始まった人々を何と呼びますか。
- 問15 藤原氏が栄えたころに、都の貴族を中心に生まれた、優美ではなやかな日本風の文化を何といいますか。
- 問16 平清盛が平氏の守り神としてあつく信仰した、広島県廿日市市にある世界遺産に登録されている神社はどこですか。
- 問17 平安時代は、およそ何年間続いた時代ですか。
- 問18 清少納言によって書かれた、平安時代を代表する随筆（ずいひつ）は何ですか。
- 問19 鑑真が命がけで日本にきた目的は、主に何をするためだったのでしょうか。
- 問20 弥生時代に、収穫した米を湿気などから守り、安全にたくわえておくために床を高くしてつくられた倉庫を何といいますか。
- 問21 唐（中国）の都にならって奈良県につくられた、日本で最初の本格的な都はどこですか。
- 問22 聖武天皇が東大寺の大仏をつくることを命じたのは、どのような目的からですか。

## 答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 邪馬台国	3世紀の前半に、女王の卑弥呼が30ほどの国を従えておさめていた国は邪馬台国です。
問2	答え 倭王の称号や金印	卑弥呼は中国の魏に使いを送り、交流の証しとして倭王の称号や金印などを授けられました。
問3	答え 須恵器	のぼりがまという新しい製法でつくられた、薄くてじょうぶな土器を須恵器といいます。
問4	答え 朝廷の命令を受けて、地方の反乱をしずめるなどして活躍したから。	源氏と平氏は、朝廷の命令によって地方の反乱をしずめるなどの役割を果たしたことで、朝廷から重く用いられるようになりました。
問5	答え かな文字	漢字をもとにしてつくられた、ひらがなやカタカナのことを「かな文字」といいます。
問6	答え 平等院鳳凰堂	藤原頼通が京都府宇治市に建てた、極楽浄土の教えに基づく阿弥陀堂を平等院鳳凰堂といいます。
問7	答え 東大寺	聖武天皇は、仏教の力を信じ、国を平和にしようと考えました。その中心として奈良に建てられたのが東大寺であり、そこには巨大な大仏が作られました。国分寺（こくぶんじ）が日本各地に建てられたのとあわせて、奈良時代の仏教を象徴する施設です。
問8	答え 石室	古墳の内部にある、遺体をほうむるための部屋を石室といいます。この部屋には、鏡や剣、勾玉なども一緒に納められました。
問9	答え 紙はとても貴重で高価なものだったから	奈良時代、紙は作るのに大変な手間がかかるため、とても貴重で高価なものでした。そのため、役所の事務手続きや荷物の送り状といった日常の記録には、手に入りやすく丈夫な木片（木簡）が広く使われていたのです。
問10	答え 源氏と平氏	武士団の中で特に勢力を伸ばし、朝廷の命令で反乱をしずめるなどして活躍した二大勢力を「源氏と平氏」と呼びます。
問11	答え 鑑真	鑑真は、当時の中国（唐）から、日本の人々に仏教の正しい教えやルールを伝えるためにやってきました。何回もの危険な航海を乗り越えて日本にたどり着いたことでも有名です。
問12	答え 豪族	土地や用水をめぐる争いを通じて、むらをまとめ、強い力をもつようになった指導者を豪族と呼びます。
問13	答え 古墳時代	全国各地に古墳と呼ばれる大きなお墓がつくられた時代を古墳時代と呼びます。
問14	答え 武士	自分の土地や財産を守るために武装した豪族や有力な農民が、武士の始まりです。
問15	答え 国風文化	藤原氏が栄えたころに都の貴族を中心に生まれた、優美ではなやかな日本風の文化を国風文化といいます。
問16	答え 厳島神社	広島県廿日市市にある厳島神社は、平清盛が平氏の守り神としてあつく信仰したことで知られる世界遺産です。
問17	答え 約400年間	平安時代は、平安京に都が移されてから鎌倉に幕府ができるまでの約400年間のことです。
問18	答え 枕草子	清少納言によって書かれた、平安時代を代表する随筆は「枕草子」です。
問19	答え 仏教の正しいルールや教えを広めるため	当時の日本には、仏教の教えを正しく守るための「戒律（かいりつ）」というルールがしっかりと整っていませんでした。鑑真は、仏教を正しく学びたいという日本の僧侶たちの願いに応じて、厳しいルールを正しく伝えるために来日しました。
問20	答え 高床倉庫	収穫した米を湿気などから守り、安全にたくわえておくために床を高くしてつくられた倉庫を高床倉庫といいます。
問21	答え 藤原京	唐（中国）の都を手本にして奈良県につくられた、日本で最初の本格的な都は藤原京です。
問22	答え 仏教の力で国を守るため	聖武天皇は、仏教の力で国を守ることを目的として、東大寺の大仏をつくることを命じました。